

# くろぐみだより

第20号 平成27年 11月 16日

## 子育て学級スペシャル 来てください! (副園長)

先日、『子育て学級スペシャル 映画「小さき声のカノン ー選択する人々」上映会&鎌仲ひとみ監督トーク』の案内を配布させていただきましたが、こちらの参加者が少ない状況です。

あさひこ幼稚園が、かなり力を入れてお送りする子育て学級「スペシャル」なので、ぜひ多くの方にお越しいただきたく、改めてご案内させていただきます。

「あるひとつの特別な事象」を示すのに、「カタカナ」を使うことがある。

例えば、「広島」と書けば都市名だが、「ヒロシマ」と書けば、それは「原爆が落ちた場所」や、「多くの悲しみがあつた場所」「その不幸そのもの」を示す単語となる。

「フクシマ」はどうだろうか。

私たちは、私たちの身の回りに感じられないものについて、いつも外側から物事を見ている。

原発再稼働?へえ、そうなんだ、と。ホントにいいのかねえ、と。テレビや新聞、インターネット、SNS で、ニュースを知ることができる。けど、どこか、「自分たちのことではない」こと。それは、「知っている」が、「感じられない」こと。

仕方ないとも、思う。感じられないものは、感じられない。

「フクシマ」というカタカナが示すのは、「原発事故」「放射能汚染」。それらは、知ってはいても、どこか、感情の上で、遠いところの話のように聞こえる。カタカナの表記は、特別で、でも、少し遠い、感じがする。

しかし、その場所に住む、命と生活のあるものにとって、その場所は決してカタカナの「フクシマ」ではない。そんなはずはないのだ。そこは、昔からの…ふるさとで、愛する「福島」だ。

私たちにとっては「カタカナ」の「フクシマ」で、今、私たちと同じように、生きている、ひとがいる。

そこは、カタカナじゃなかった。ふつうの、なんでもない、福島だった。なんでもない場所だった。なんでもない場所で生まれて、なんでもない場所で育ち、なんでもない場所で遊び、なんでもない場所での出会い、なんでもない場所で恋をして、なんでもない場所で子どもを産んだ。なんでもない場所で起こった、特別なこと。それらすべては、その人にとって、特別なことだった。

私たちと同じように。

子どもの名前を何日も考えたり。  
オムツの銘柄を迷ったり。  
スマホで離乳食のレシピを調べたり。  
家庭菜園をやってみたり。  
旦那の帰りが遅いとため息をついたり。  
幼稚園選びで悩んだり。

私たちと同じように。

そこで起こった、あまりにも大きな、災い。

私たちには起こらなかった。  
私たちには起こらなかった、災いが。

私たちと同じ人たちに起こった。  
4年半前。  
そして、今もそこで、生きている。

私たちはそこに住んでいないから、感じる事ができない。  
でも、私たちには想像力がある。  
「そこにいる人たちも、私たちと同じだ」と想像する力が。

「フクシマ」と遠くひとくくりにするのではなく、「福島」を想像する力が。

想像力とは、やさしさだ。遠くを思う、やさしい心だ。

この映画は、「恐ろしい現実を知る」ためのものでも、「原発反対!」と声高に叫ぶ啓発のためのものでもありません。

たしかに起こってしまったことに、迷い、悩み、しかし逃げないで、立ち向かう母たち…私たちと同じような母たち…の姿を、ありのまま映す映画です。

この映画は、私たちになにかを「知らせる」だけでなく、なにかを「感じさせて」くれる映画です。  
感じることで、私たちの想像力、やさしさを引き出してくれる映画です。

すべての「母」に観て欲しい、そんな映画です。

ぜひ、多くの方にご覧いただけたらと思います。

日時・会場・申し込み

平成27年11月20日(金) 10時から12時35分ころ  
あさひこ幼稚園 お遊戯室(5分前には着席)

★ 監督本人によるトークもあります!貴重な機会です! ★

園まで、Eメール・Fax・お電話にてお申し込みください。  
Eメール asahiko\_kids@ybb.ne.jp  
Fax 0564-45-6900 TEL 0564-45-6900

★ 当日の飛び入りでも結構ですので、ぜひご参加ください。 ★

\*この会は園の保護者のみならず、一般の方も対象となっています。  
ただし、一般の方につきましては、配給会社の規定により大人1000円の参加代金(当日払い)をいただきます。  
\*スリッパなどの室内履きをご持参ください。ブランケットや、イスの上に敷く座布団などもあるといいかもしれません。  
\*駐車場は、第2駐車場、龍溪院駐車場を利用させていただきます。なお第1駐車場は妊娠中の方、自分で歩けない未就園児同伴の方、お体の不自由な方などの優先になります。

詳しい案内は、ブログにも載っております→

<http://asahikokids.blog.fc2.com/blog-entry-498.html>

